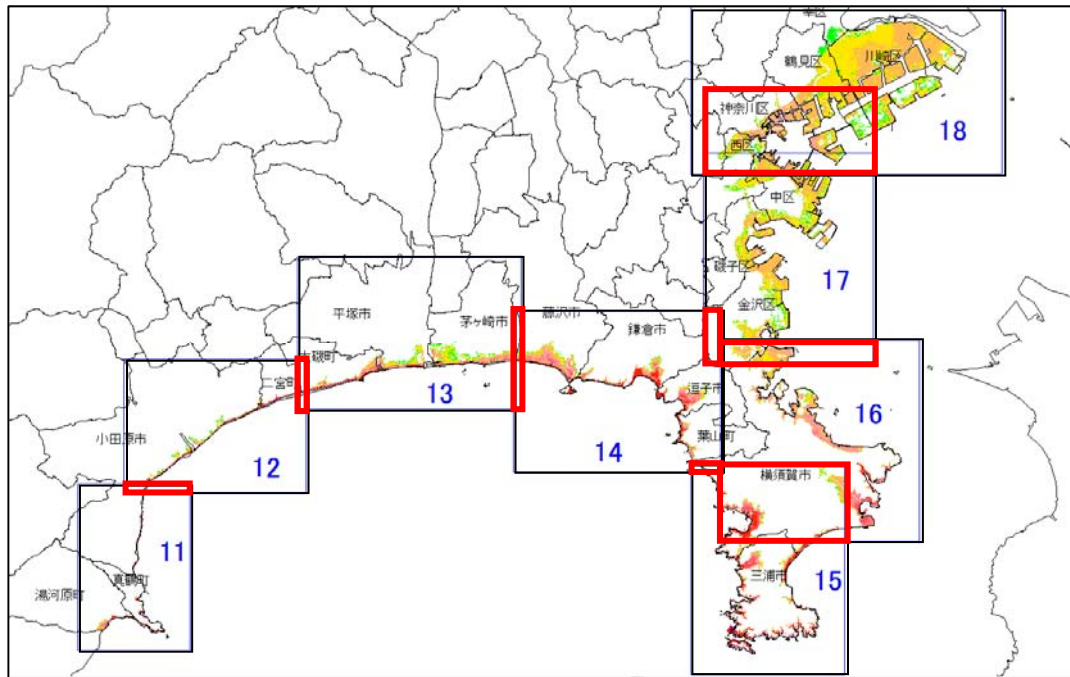


浸水予測は、下図に示すとおり、県内を8つのブロック（NO.11～NO.18）に分けて行っています。

市区町ごとの浸水面積を集計する際、下図に太枠で示す各ブロックの重複部分の浸水面積を二重に計上してしまったため、浸水面積が過大となりました。

浸水予測を行うブロックの分割図



市区町ごとの浸水面積の修正内容

【単位：km²】

沿岸	市	区	最大浸水面積の集計値		
			修正前	修正後	
東京湾	川崎市	川崎区	33.1	32.0	
	横浜市	鶴見区	25.5	15.0	
		神奈川区	8.6	4.3	
		西区	5.4	2.7	
		中区	14.9	11.7	
		保土ヶ谷区	0.5	0.2	
		金沢区	11.0	9.4	
	横須賀市	東京湾側	19.2	15.0	
	修正があった市区町の小計 ①			118.2	90.3
	修正がなかった市区町の小計 ②			7.4	7.4
計 ③=①+②			125.6	97.7	
相模灘	横須賀市	相模湾側	8.0	4.5	
	藤沢市		4.9	4.7	
	茅ヶ崎市		4.2	4.1	
	小田原市		2.1	2.0	
	修正があった市区町の小計 ④			19.2	15.3
	修正がなかった市区町の小計 ⑤			17.0	17.0
	計 ⑥=④+⑤			36.2	32.3
合計 ⑦=③+⑥			161.8	130.0	